



JA
広報

そらちみなみ

5
月号

2012 Vol. 40

第3回 JAそらち南通常総代会



主な 内容

- 第3回通常総代会開催
- 営農指導課のページ
- 青年農業賞授賞式
- 各種栽培講習会
- 機械銀行・加工センター利用料
- 生産者組織一覧
- 新採用職員紹介
- 各地区の作業風景…etc

～ 第3回通常総代会が開催 ～

4月5日、由仁町文化交流館「ふれーる」にて第3回通常総代会が開催されました。

平成23年度事業報告の他、平成24年度事業計画並びに中長期経営計画等が審議され、全議案可決承認されました。

新たな3カ年計画について審議

第3回通常総代会開催

4月5日、第3回通常総代会が由仁町文化交流館『ふれーる』で、全総代336名のうち302名（うち委任状1名、書面議決52名）の出席により開催されました。

総代会は中島代表理事専務の開会宣言で幕を開け、JA綱領朗唱に続き、大友組合長が開催にあたっての謝辞を述べた後、ご来賓の皆様より由仁町竹田光雄町長、栗山町農業委員会田村繁則会長、由仁町農民協議会羽賀直文委員長、ホクレン農業協同組合岩見沢支所石森輝一支所長よりご祝辞をいただきました。

その後、栗山地区中里の山崎耕一総代と由仁地区古川の山崎臣剛総代が議長に選任されて議案審議に移り、決算報告の後に下記の7つの議案と3つの報告事項が審議・承認されました。最後にTPPなどの貿易交渉に関する特別決議が行われました。



審議に臨む総代の皆さん



議長に選任された山崎耕一総代（左）と山崎臣剛総代（右）



新屋明泰総代（西三川）



JA綱領を朗唱する役員と来賓の皆さん

第3回通常総代会議案

決算報告

平成23年度貸借対照表、損益計算書及び注記表並びに全国監査機構の監査及び監事の監査報告について

議案第1号

平成23年度事業報告、剰余金処分案の承認について

議案第2号

平成24年度事業計画の設定について

議案第3号

中長期経営計画の設定について

議案第4号

営農賦課金の賦課及び徴収方法について

議案第5号

役員報酬の支給について

議案第6号

定款の一部変更について

議案第7号

（定款附属書）総代選挙規程の一部変更について

報告事項1

JAバンク基本方針の変更について

報告事項2

労働保険事務組合の平成23年度徴収・納付状況の報告について

報告事項3

株式会社メリーワークの平成23年度収支決算報告及び平成24年度事業計画並びに中長期経営計画について

特別決議事項

TPPなど、貿易交渉に関する特別決議について

農業の未来を担う若人が集う

栗山町青年農業賞表彰式 くりやま農業未来塾第5期生修了式

3月29日、栗山町青年農業賞表彰式、くりやま農業未来塾第5期生修了式が栗山町のカルチャープラザ「E・K・I」で開催されました。式典ではまず、栗山町青年農業賞に選ばれた大井分の大塚史明さん・美和さんご夫婦に「勝部徳太郎夫婦賞」が贈呈され、続いてくりやま農業未来塾の第5期修了生の6名の皆さんに修了証書が手渡されました。

大塚さんは「これから、実情に見合った規模拡大を図り、土作りを基本に安全で高品質な農産物を、消費者に届けられるよう頑張っていきたい。」と抱負を語っておりました。

また、塾生代表の水上一浩さん（北学田）の挨拶では、栗山農業の担い手としての決意を聞く事ができました。



青年農業賞を受賞した大塚さんご夫婦



修了証書を受け取る塾生の皆さん

農薬低減の試み

水稻種子温湯消毒

4月2日から4日の3日間に亘り、栗山・由仁両地区で水稻種子の温湯消毒が生産資材部機械センターと古山麦乾燥調製施設で実施されました。

種粉ネットに水稻種子を4kg入れて搬入し、生産者・職員協力のもと、60℃の温湯に10分間浸け、その後冷水で冷やす作業を繰り返します。

これは、温湯に10分間浸けて冷水で冷やす作業をするだけで種粉を消毒することができ、農薬の使用回数を抑えることと環境に配慮することを目的として実施しております。

今年は、栗山地区で2,790kg、由仁地区で7,079kg、計9,869kgの種粉を消毒。（昨年も概ね10,000kgと、近年定着しております。）



栗山地区の様子



由仁地区の様子

営農指導課のページ

「営農指導課長になりました」

岩崎慶司です」

前棚田課長の後任を命じられ、着任いたしました。

これまで、販売に関する業務を中心に、組合員の皆様にお世話になっておりましたが、今後もしくお願いいたします。

さて当JAでは、水稻・小麦・馬鈴しよ・大豆などを主体に、玉ねぎ・かぼちゃ・長ねぎ・花き類など多くの品目がありますが、それぞれの品目の生産性と品質を高いレベルで維持することが、大事な課題だと考えています。

特に近年は、土壌の透水性の悪化による生産性の低下が目立ってきており、この対策としての「土づくり」の推進が緊急の課題であると認識し、この課題の解決を私の仕事の中心に据えて頑張るつもりです。

これからの農業経営の安定に向け、微力ながら努力いたしますので、よろしくお付き合い願います。

「病害虫の発生に関する」

長期予報が発表されました」

北海道病害虫防除所が、気象台

発表の暖候期予報や昨年の発生動向などに基づき、病害虫の発生に関する長期予報を発表しました。

それによると、多発生が予想される病害虫は以下の通りです。

一、水稻のイネドロオイムシ

越冬密度がやや高いことと、5月から6月がやや高温での経過が予想されているので、やや多発が予想されています。

二、小麦の赤かび病

開花時期に天候がぐずつく可能性が予想されているので、発生環境が整う可能性が高い。適正な薬剤選択と適期散布が重要な年になると思われます。

三、大豆のマメシンクイガ

この害虫の多発生が継続しています。その原因は、適期を外した薬剤散布にあるようです。防除に関する情報に注目して下さい。

四、馬鈴しよの黒あし病

昨年、道内の主要な種いも産地での発生が目されました。種いもと切断刀の消毒を励行し、畑での発生に気を付けましょう。軟腐病と誤認されるケースが多いので、正確な診断が必要です。

五、てん菜の褐斑病

近年の多発傾向で、周辺の感染源密度が高くなっています。9月以降の適切な防除が、被害を軽減

します。

「実穫り栽培の会議に」

出席しました」

当JAが実践している、飼料用トウモロコシの実穫り栽培試験場に関する打合せが、中央農業試験場で開催されました（4月19日）。

会議には、実穫り栽培に関係する試験を担当している、中央農試・十勝農試・畜試が参加し、これまでの成果を報告するとともに今年の計画を協議しました。

今年の計画では、当JAが実穫り栽培を行った畑で、土壌の物理性や収量性の向上を確認する調査の継続が提案されました（中央農試）。

なお、中央農試が当地区で行ったこれまでの現地試験で、秋小麦の連作畑に実穫り栽培・大豆・秋小麦という順に輪作すると、秋小麦の収量が連作の一、八倍まで回復することが報告されました。

この試験は平成25年まで継続されますが、当JAの実穫り栽培の推進に弾みがつく様な成果が期待されます。

「注目したい新技術」

3月号で、水稻の新品種候補「空育172号」を紹介しました。

今回は、この品種の「いもち病にとにかく強い」という特徴が、どの程度のものかを評価した成績を紹介します。

まずは、左の写真をしっかりと見て下さい。



藤根原図

空育172号

彩・ほしのゆめ

この水田は、窒素を増施するとともに、病原菌を水田内に多量に接種して、いもち病を多発させています。その様な環境下で完全無防除で比較した結果ですが、「空育172号」に穂いもちは見えません。中央・上川両農試における2年間の試験で、箱施用・水面施用・茎葉散布によるいもち病防除の必要がないと結論されました。

（文責・技術アドバイザー尾崎政春）

事業計画・新役員などが決定

年金友の会総会開催

3月14日と30日に年金友の会総会が由仁支部・栗山支部でそれぞれ開催されました。

栗山支部の総会はJA本所3階大会議室で開催され、平成23年度の事業報告と決算報告、平成24年度の事業計画と予算案が審議され承認されました。

由仁支部の総会是由仁町民センターで開催され、栗山支部と同様に事業報告と決算報告、事業計画と予算案が審議され承認されました。

また、審議終了後両支部とも北海道老人クラブ連合会副会長の藤林様の「生き生き人生長寿80年を謳う」と題された講演が行われ、講演途中ではアコーディオンを弾き、会場に集まった方々と歌を歌いながら和やかなひと時を過ごしました。



由仁支部総会の様子



由仁支部 役員の皆さん



栗山支部総会の様子



栗山支部 森会長の挨拶

栗山支部役員

会 長	森	克	己
副会長	吉	輝	雄
副会長	田	晃	一
副会長	地	正	義
監 事	植	武	男
監 事	井	康	雄
	ト	部	

由仁支部役員

会 長	東	頭	忠	夫
副会長	亀	田	外	志
副会長	中	村	照	夫
監 事	岡	本	英	昭
監 事	森	田	俊	雄

〜本格出荷目前〜

アスパラガス栽培講習会 出荷要領説明会

4月17日、アスパラガスの栽培講習会及び出荷要領説明会が継立の南部共選場で開催されました。

まず、野菜花き課菅原係長より出荷要領の説明があり、出荷された現物を見ながら皆さん確認されておりました。

その後普及センターの岡野調査員より今後の栽培管理についての講習があり、また酪農学園大学の園田教授からは雑草防除についての説明がありました。

アスパラについては、今後本格的に出荷が開始されますが、出席された皆さんは本格出荷に備え、確かめるように耳を傾けておりました。



挨拶をするアスパラガス部会長の清水哲矢さん



現物を見て確認中

〜つくしんぼうのクッキー〜

水上農園がホクレンの取材を受ける



水上さんご夫婦とホクレン仲村職員



愛情込めてのクッキー作り

4月19日、栗山地区富士の水上農園さんが、ホクレンよりクッキーギフトの取材を受けました。

以前より、「くくるの杜」にて販売しており、非常に好評のことから、ホクレンのネットショッピングに掲載がされるということで、ホクレン生活特販課の仲村氏が訪問しハウス葱の定植体験・にわとり小屋の見学を終えた後、クッキー工房「つくしんぼう」へ移動し、クッキーの製造過程の取材を受けました。

水上農園のクッキーは北海道産の原料にこだわっており、卵やクッキーに入っている野菜のほとんどが自家栽培で小麦粉も自家製粉しており、ホクレン職員を感動させておりました。

このクッキーギフトは、ホクレングリーンショップのネットショッピング・yahoo・全農ホームページで7月より販売される予定となっております。

収量確保を目指して

玉葱育苗講習会

4月9日、由仁地区古川の堀雅弘さん宅と栗山地区共和の斉藤農場さんにて、そらち南玉葱振興会の育苗講習会が開催されました。この講習会は、育苗期間中や定植後の病害虫の被害を回避し収量確保に繋げる為に実施しており、会員45名が参加しました。

まず、普及センターから育苗管理と病害について（かいよう病、乾腐病、白斑葉枯病、小菌核病、べと病）の説明があり、続いて中央農業試験場より、玉葱の害虫防除について（タマネギバエ、タネバエ）説明がありました。

参加された会員の皆さんは、資料を見ながら真剣に聞き入っていました。



由仁地区の様子



栗山地区の様子

品質向上を図って

デルフィニウム栽培講習会



真剣な表情の皆さん

4月11日、由仁支所にて株式会社ミヨシの本川氏を招き、デルフィニウムの栽培講習会を開催しました。

講習会の内容は、市場動向に始まり品種特性や基本的な栽培管理技術の向上に関しての説明があり、その後近年の異常気象による猛暑対策について説明が行われました。猛暑対策では温暖地域での8月定植の事例を聞き、当産地との違いに出席された皆さんは驚かされておりました。

今後デルフィニウムは5月の母の日に向けて、出荷のピークを迎えることとなりますが、改めて栽培技術を学び気を締めつける様子が伺えました。

また、デルフィニウム部会では、この他にも品質向上に向けて、夏場に町外視察などを予定しております。

ましたのでお知らせいたします。

第四選挙区				第五選挙区		第六選挙区					
山形	三木田 章	岩内	川合 俊幸	古山	森本 淳	本三川	石黒 秀一	東三川	蓑島 修一		
	石黒 克次		早坂 忠師		宮西 勉		菅原 義勝		内田 雅博		
	農事組合法人 ユニファーム		蓑島 忠義		笹谷 育孝		河端 英利		土居 俊文		
古川	森出 義弘		西村 博徳		東 貴之		飯田 修久		前田 政男		
	中嶋 秀夫		北野 康幸		成瀬 芳伸		辻谷 尚希		川端 敦		
	中嶋 悟智		(有)賀集農産		佐藤 弘之		上野 祐司		和泉 貢		
	堀江 重文		(有)山内農産		金山 和則		原田 政信		加藤 龍士		
	黒田 良行		柴田 隆		横井 弘一		羽賀 直文		波 恵一		
	水野 宏哉		藤田 佳丈		亀田 壮将		高橋 智		佐川 邇		
	滝口 正男		真保 敏昭		木戸 博文		境田 和美		安川 淳		
	堀 泰夫		作田 茂与		権堂 孝幸		岩崎 博之		角 祐輔		
	中道 雅彦		正井 実		大西農産(株)		亀田 洋		川原 孝治		
	田島 和於		高橋 博貴		倉知 修		山内 勝人		鷲見 幸生		
伏見	宗像 政則	滝口 賢治	熊本	杉本 道哉	中三川	田中 敏晴	川端	斉藤 覚志			
	本川 秀雄	藤田 邦治		小林 佑輔		上野 義信		山根 博樹			
下古山	牧野 幸雄	(有)井坂農産		藤田 智良		田中 孝明		片山 日出造			
	野島 征樹	吉田 忠正		権平 敬保		田中 昭一		長谷 清二			
	松井 敏文	山本 洋義		東 澄		片桐 邦博		管野 勉			
	村椿 健一	立原 守也		新屋 明泰		林 新治		須藤 敏夫			
	野島 浩史	小別 正昭		清野 隆良		浅川 景德		田中 浩			
	松浦 和博	川合 昭文		坂東 正明		田中 光雄		庄司 真樹			
	南 洋一	岡本 好弘		鷹 修		吉本 好孝		中村 隆浩			
山桝	佐藤 和成	賀集 謙一		西三川		村上 和繁		東三川	中嶋 洋美	第六選挙区	吉田 智
	西沢 和宏	藤井 裕志				三谷 耕一			蓑島 隆		新谷 雄二
	樋山 正博	岡本 勝美				森井 善和			(株)フェルム		鎌野 芳勝
	当麻 辰男					千葉 隆治			川端 清吉		原田 稔
	浅田 義明					喜井 一憲			重田 順栄		
	本間 孝明					(有) ファーム大塚			窪田 新作		
	徳橋 謙					(有) 北日本産業			辻本 哲雄		
	西川 和幸								鈴木 康則		
	西潟 晴美								渡辺 修二		
	村口 学								尾上 弘		
渡辺 好弘	第四選挙区	58名	第五選挙区	29名	橋本 尚彦	第六選挙区	59名				

合計 308名

JAそらち南全総代308名が決定し

第一選挙区				第二選挙区				第三選挙区			
栗山二	(有)久保農産		青山 孝弘		清水 治広		金山 友一		岩崎 誠治		鶴川 豪紀
桜丘	堂間 良一		小林 利衛		金丸 公雄		斉藤 茂雄		橋本 克己	御園	寺島 晃一
	高山 清明		橋場 克史		日置 正敏		吉井 宏治		中島 豊浩		大谷 彰
	水上 勝敏	緑丘	溝口 馨	桜山	金村 信久	共和	亀田 博		芳賀 正己		高橋 浩一
	新屋 孝之		砂田 正春		鷲尾 正臣		斉藤 幸浩		岩花 義勝		中島 正美
富士	長谷川 誠		蛇谷 慎也		宮田 充		山本 行雄		長尾 卓也		鈴木 保
	久保 正則		竹田 忠行		安達 康幸		西山 健治	南学田	水木 敦弘		八森 勇人
	水上 信市		塚本 政紀		坪坂 孝義		武田 孝		元木 斎	南角田	笹谷 和広
	木下 等嗣		亀森 辰雄		本村 秀明		中島 武博		横岡 英雄		吉原 英夫
	太田 勇吉		飛田 克美		奥野 貴司	三日月	田中 正夫		清水 義勝		門間 造明
	山崎 耕一		井内 優		伊東 春彦		山田 晃博		粟野 正		大坪 竜樹
中里	山本 勝一		下向 義雄		久保 護		西野 明美		川田 博		清水 一郎
	木本 富雄	北学田	中川 和政	杵臼	西村 隆浩		富澤 崇弘		中島 昌一		鈴木 正志
	塚本 昭三		水上 雄亮		松本 明司		中野 良一		道順 武雄		石川 巖
	蔵田 信幸		水上 忠信		青木 悟		堀江 一久		森 克己		氏家 透
	上田 崇彦		高木 和利		井上 博幸	阿野呂	石田 茂幸	継立	井沢 直衛	円山	佐々木 徳一
	山崎 秀一		荻野 一彦		嶋 定二		井沢 達夫		片山 肇		石川 幸男
湯地	田中 貴志		水上 信吾		清水 栄一		西岡 賢一		川崎 晴市		小丸 順一
	菅野 孝清		坂井 政美		西山 隆		沢田 稔		桜間 弘晃		勝部 征矢
	淵野 巖				谷口 昇寛		澤田 久雄		清水 哲矢	東山	土門喜一郎
	中山 邦夫				川畑 憲吾		木内 達也		谷内 智隆		山田栄次郎
森	山口 博			旭台	水内 正博	大井分	木内 浩一	日出	寺島 正晴	滝下	川浦 孝治
	金森 正明				藤島 浩吉		上原 晃一		小野寺 均		亀田 孝
	瀬尾 正樹				中嶋 常隆		大塚 史明		高橋 和春		
鳩山	山越 敏彦				斉藤 榮吉		高尾 孝幸		山本 修		
	青木 剛克				藤島 正弘		田村 賢治		青山 正志		
	芦沢 功				田村 俊彦				河村 悟		
	高橋 利雄				吉田 義昭				岩崎 譲		
	小泉 弘人							御園	岩崎 英伯		
	松原 崇幸								小暮 滝弘		
雨煙別	藤森 洋貴								大槲 和矢		
	石井 裕治								後藤 直明		
	正井 文雄	第一選挙区	52名			第二選挙区	54名		山下 義憲	第三選挙区	56名

任期は平成24年5月1日～27年4月末日となります。よろしくお願い申し上げます。

役員・担当職員・品目担当者にご案内申し上げます。

品 目	組 織 名	部 会 役 員 名					担当職員
		部 会 長	副 部 会 長		会 計	監 事	
米 穀	ＪＡそらち南「ゆめびりか」生産組合	南坂明憲	岩崎俊博	大塚史明	—	中谷 保 吉野弘恭	矢萩 健
	そらち南減農薬米生産組合	梅田健一	瀬尾正樹	石川義晃	—	尾上敬二 井沢雅彦	後藤佑也
	そらち南農協米作研究会	塚本政紀	青木 悟	—	長尾卓也	川畑憲吾 橋本克己	當摩直樹
	栗山町米麦改良協会	中島孝幸	北 輝男	荻野一彦 堀田 博	—	大久保明義 青山 悟	村上 大
	由仁町米麦改良協会	大友伸彦	石川富夫 (会長代理)	鶴田健一 羽賀直文	—	龍方利忠 田中範之	柄澤公英 吉田 拓
施設運営	そらち南農協米穀乾燥調製施設（由仁地区）運営委員会	大友伸彦	石川富夫	松田一博	—	—	高橋 正
	そらち南農協米穀乾燥調製施設（栗山地区）運営委員会	大友伸彦	中島孝幸	北 輝男	—	—	山内一広
	そらち南農協麦乾燥調製（由仁地区）運営委員会	石川富夫	高嶋雅彦	—	—	—	高橋 正
	そらち南農協大豆施設（由仁地区）運営委員会	石川富夫	高嶋雅彦	—	—	—	西村嘉博
	そらち南農協麦大豆乾燥調製施設（栗山地区）運営委員会	大友伸彦	中島孝幸	北 輝男	—	—	田村修司
麦・豆類 種子	そらち南麦・豆類採種組合	芦沢 功	藤田 淳	田中範之	荻野一彦	笹谷和広 荒瀬憲一	矢萩 健
て ん 菜	そらち南農協てん菜振興会	重田順栄	砂田正春	—	—	清野隆良 沢田雅文	後藤佑也
玉 ね ぎ	そらち南玉葱振興会	西田秀樹	斉藤隆浩	村口 学	森出義弘	前田 透 堀江重文	鈴木俊行
	由仁町まごころ玉葱部会	黒田良行	岩崎俊博	—	水野宏哉	中嶋悟智 村口 学	村中政貴
食用・加工 馬鈴しょ	そらち南農協食用馬鈴薯部会	浅川景德	橋本尚彦	—	吉野弘恭	森本 淳 大塚敏史	吉野孝則
	そらち南農協加工馬鈴薯部会	大畠敏弘	砂田正春	—	羽賀文恭	小松豊和 沢田 裕	吉野孝則
	そらち南農協ジャガキッズ研究会	斉藤栄吉	南坂明憲	—	清水 清	高野博康 元田 隆	藤本雄太
南 瓜	ＪＡそらち南南瓜振興会	川端 敦	吉田義昭	—	村上和繁	辻谷尚希 岡本勝幸	加藤大典
	栗山町「栗マロン」研究会	柴田重夫	井波俊一	川浦慶一	桜間弘晃	佐藤貞男 佐藤好美	佐藤幸博
	グリーンヒル生産振興会	溝口 馨	—	—	—	—	藤本雄太
種馬鈴しょ	そらち南農協由仁地区種馬鈴薯共選貯蔵施設運営委員会	石川富夫	高嶋雅彦	田中 勲	—	—	加藤大典
	そらち南農協栗山地区種馬鈴しょ共選運営委員会	大友伸彦	中島孝幸	正井文雄	橋場一敏	—	藤本雄太
	栗山町馬鈴しょ集出荷貯蔵センター	橋場一敏	北 輝男	金丸和弘	—	—	藤本雄太
	由仁町種馬鈴薯採種組合連絡協議会	田中 勲	原田政信	—	—	横井弘一 鷹 修	加藤大典
	栗山町馬鈴薯採種組合	正井文雄	橋場一敏	—	日置正敏	北 輝男 芦沢 功	藤本雄太
	そらち南農協種馬鈴しょ協議会	田中 勲	橋場一敏	—	—	北 輝男 原田政信	藤本雄太

生産者組織・生産部会組織の ついて下記のとおり

品 目	組 織 名	部 会 役 員 名					担当職員
		部 会 長	副部会長		会 計	監 事	
長 ね ぎ	そらち南農協長葱部会	棚村 優	中嶋常隆	長尾康司	川崎浩樹	角 昌幸 上原晃一	佐川 誠
軟白長葱	そらち南農協軟白長葱部会	井沢雅彦	水木 稔	—	水木 稔	北村正信	佐川 誠
ほうれん草	そらち南農協ほうれん草部会	水上信市	池田茂幸	—	—	和泉 満	大湊寿隆
花 卉	南空知花き生産組合	田中秀幸	真保敏昭	安田 守	—	間島俊見 作田茂与	原田寿博
	そらち南農協花き生産組合	淵野 巖	石田博之	—	早坂寿博	斉藤寛志 中山邦夫	高橋裕輔
ピーマン	そらち南農協ピーマン部会	杉本誠一郎	岩崎政芳	窪田新作	窪田新作	藤田邦治 山田義美	大湊寿隆
メ ロ ン	くりやまメロン生産組合	田村 毅	伊月利勝	—	千葉周作	川浦孝治	管原尚泰
	由仁ナチュラルメロン組合	森田 齊	金山和則	—	橋本尚彦	吉本好孝 熊林重春	稲毛保之
アスパラガス	そらち南農協アスパラガス部会	清水哲矢	大坪竜樹	—	菅野 寿	上原晃一	管原尚泰
イ チ ゴ	そらち南農協いちご部会	青山正志	川畑憲吾	—	田中 尋	岩崎芳延	管原尚泰
莓 苗	そらち南農協莓苗部会	山本 強	西山 隆	—	西山 隆	中島孝幸	佐川 誠
栗山町農業経営研究会		藤島浩吉	藤田 淳	清水治広	荻野一彦	藤柳一哉 塚本政紀	村上 大
由仁町ホイルトラクター連合会		上野義信	安川里史	北井友章	作田茂与	大塚敏史 小柳隆志	柄澤公英 吉田 拓
栗山町耕土改良事業協会		水上忠信	長澤哲哉	—	清水治広	高橋浩一 山本 強	富樫真由
そらち南RH防除組合		寺 雅彦	長尾卓也	—	片山 肇	清水治広	富樫真由
栗山町農業再生協議会		椿原紀昭	中島孝幸	—	—	桂 一照 田村繁則	富樫真由
由仁町農業再生協議会		大友伸彦	石川富夫 (会長代理)	大畠敏弘 野島芳光 渡辺修久	大塚敏史 田中 勲	柄澤公英 吉田 拓	
そらち南農協水稻直播部会		元木 斎	賀集優彦	—	東 澄	南坂明憲	酒井隆次
そらち南農協青年部		上田喜也	水上秀樹	南 洋一	中村隆浩	吉本聖二 細山拓也	當摩直樹
そらち南農協女性部		窪田智子	川崎幸子	浅田輝子	—	山田徳子 大野美代子	渡辺鮎美

※畜産関係の部会につきましては、次月号でご案内いたします。

事業計画決定

各地区米麦改良協会総会

4月13日、栗山・由仁両地区で米麦改良協会の総会が本所と古山集落センターでそれぞれ開催されました。

各地区ともに、平成23年度の事業報告と収支決算、平成24年度の事業計画案及び収支予算案、会費の徴収や役員改選などについて審議され承認されました。

総会では、本年は雪解けが遅く作業が大幅に遅れているとの声や、小麦の雪腐れ病などで廃耕になる圃場が出たとき特別な対策などはないのかなど今後を懸念する声がありました。

米麦改良協会では、今後青空教室やカメムシのすくい取り調査、営農情報の提供などを実施していく予定です。



栗山地区の様様



由仁地区の様様

「ニューカントリー」に掲載

女性部加工グループ取材



取材に応じる野原さん



色々な内容が聞けました

4月5日、農業雑誌の「ニューカントリー」より、女性部加工グループの取材が本所第3会議室にて行われ、代表として富士の野原信子さんが取材に応じられました。

JAそらち南女性部では、加工グループを結成しトマトジュースや味噌の加工を行っており、その加工の歴史や経緯についての質問を受け、野原さんは懐かしむかのようには答えておりました。

ニューカントリーの5月号に掲載されますので、皆さんぜひご覧下さい。

また、トマトジュースや味噌については、Aコープで購入できますので一度ご賞味下さい。

平成24年度 機械銀行料金表

作業機械名	メーカー	単位	貸出料金 (税込)	台数
ロータリー逆転	ニプロ 2.0M	10a	1,890	1
施肥付グレンドリル	田端式畦幅 30cm 8畦施肥付	10a	945	3
総合播種機	田端式 TEB-4WR	10a	1,575	3
鎮圧ローラー	東洋 2.8m	10a	420	2
ポテトプランター	十勝式 2畦	10a	1,470	1
ポテトデガー	ニプロ 2畦	10a	2,310	1
ストロチョッパー	東洋 1.6m	10a	1,680	1
ストロチョッパー	ニプロ 2m	10a	2,100	1
ビートプランター	サークル 2畦	10a	2,100	2
ビートプランター	サークル 4畦	10a	2,310	1
ビートハーベスター	日農くるびた 1台 東洋タッパー付 1台	10a	3,465	2
ビーンスレッシャー	三由式 三点式	10a	2,835	1
マルチャー	ニプロ 平高畦	10a	315	1
ビーンハーベスター	ホンダウィル (豆刈機) 2条	10a	3,150	1

※所有台数に限りがあり使用希望日に貸し出しできない場合がありますのでご了承ください。

※天候により使用希望日が前後する場合も有りますのでご了承願います。

※逆転ロータリーの貸し出しは、砂利・玉石の無い圃場のみの貸し出しとなります。

※東洋チョッパー 1.6M は、老朽しており故障がでた時点で貸し出しは中止となります。

※シストセンチュウ等の害虫対策のため、一件使用後一度機械を引下げ、洗浄後の貸付とさせていただきます。

※機械移動については、別途 (3,150円/移動一回) かかりますのでご了承願います。

お問合せ先：由仁営農センター TEL 87-3311

集落センター使用料一覧表

室名	料金 (時間)	備 考
多目的ホール	1,100 円	開放日は火曜日・木曜日 暖房料は使用料の 30% (10 円未満切捨て)
研修室 (和室)	150 円	
研修室 (洋室)	120 円	

農産物加工センター使用料一覧表

区 分	1 日 (9 時～17 時)	半日 (4 時間以内)	備 考
基 本 料 金	7,000 円	3,500 円	開放日は月曜日から金曜日
一人当たり料金	800 円	400 円	
暖 房 料	1,000 円	500 円	

集落センター・農産物加工センターの注意事項

- * 暖房の利用期間は 11 月 1 日から翌年 4 月 30 日までとする。
- * 営利目的の場合には使用料 50% 加算する。
- * 使用時間が 1 時間単位にならないときは、繰り上げる。

お問い合わせ先：(株) メリーワーク TEL 83-2362

平成 24 年度 共済一斉推進日程

日頃より、共済事業に対して深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

下記の通り、一斉推進日程が決まりましたのでお知らせいたします。推進期間中、職員が訪問いたしますので組合員の皆さまにおかれましては大変ご多忙と存じますが、宜しくお願いいたします。

- ・栗山地区：6月 5日 (火) ～6月 8日 (金)
- ・由仁地区：6月12日 (火) ～6月15日 (金)

なお、事前に保障設計書を送付いたしますので、ご不明な点がございましたら職員の訪問時にご照会いただきたくお願いいたします。

* 自動車税の口座振替による

領収書と納税証明書の直送について*

口座振替により引落された方の領収書、納税証明書（車検時に必要な証明書）については、ハガキにて組合員利用者の皆様へ札幌道税事務所より直接送付されます。農協は保管は致しておりませんので、送付された証明書をご確認いただき紛失等にご注意くださいますようお願い申し上げます。

◎納税証明書のしくみ



領収書、証明書が直送！



※本年度の金融機関での口座振替引落日は5月31日となります。
※自動引落し後、領収済通知書は6月中旬ごろ届けられます。

納税証明書を紛失した場合は、下記のところで再交付を受けることができます。

- ・自動車税 ～ 空知総合振興局（印鑑、車検証）
- ・軽自動車税 ～ 町役場（車検証）

各地区の作業風景



水上 秀樹さん（富士）
4月2日 軟白ねぎ選別



梅田 健一さん（岩内）
4月18日 水稻播種

ご成婚者の紹介

山 柳

當摩 喜秀さん・亜貴子さんご夫妻
ご成婚 平成24年 3月11日

営農形態

作物 水稻・小麦、農地 12ha

今後の抱負

「2人で協力して頑張ります!!」



我が家の愛取(アイドル)



やまと
大和くん(男の子)

平成24年2月21日生まれ

岩内

お父さん：長嶋 真也さん

お母さん： 裕美さん

1番可愛く感じるときは？

寝ている時と笑っている時

どんな子に育てて欲しい？

明るく元気な子



しの
獅之くん(男の子)

平成24年2月23日生まれ

御園

お父さん：鶴川 勇樹さん

お母さん： 智恵子さん

1番可愛く感じるときは？

話かけたら笑ってくれる時

どんな子に育てて欲しい？

優しく素直な子に育ててくれたら嬉しいです。二十歳になったらパパとママと姉ちゃんと皆で一緒にお酒を飲んでくれるような子なら、なお良いです(笑)

～刈払機・ミスト機展示即売会のご案内～

下記の日程に展示即売会を実施致しますので、何卒お誘い合わせの上ご来場下さいますようご案内申し上げます。

尚、下記の日程にお越し出来ない場合には、先売り・後売りの対応も致しますので、お声掛け下さいますようお願い申し上げます。

開催日時：(由仁地区) 5月31日(木)・6月1日(金) 8:30～17:00

(栗山地区) 6月7日(木)・6月8日(金) 8:30～17:00

開催場所：(由仁地区) 由仁営農センター前

(栗山地区) 農機具研修センター前



～平成 25 営農年度肥料予約取りまとめ一斉推進のご案内～

下記の日程に組合員全戸一斉推進を実施致し生産コスト低減と安定供給を図るべく、趣旨をご理解頂きまして、是非期間中に全量ご予約されますようお願い申し上げます。

推 進 期 間

(由仁地区) 6月4日(月)～6月8日(金) 5日間

(栗山地区) 6月11日(月)～6月15日(金) 5日間

～配当等に伴う出資金振替同意書のお礼～

4月中旬以降の訪問際は、農作業等の忙しい中、ご協力ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。有難う御座いました。

人間ドックについてのご案内

～組合員の皆様へ～

4月から人間ドックの受付方法が変わります。

受付時に下記内容が必要となりますので、忘れずにお願い致します。

1. 住所、氏名、生年月日、電話番号
2. 希望年月日（3ヶ月前受付）
3. 保険者証記号番号
4. 支払方法 ※現金の場合は領収書を持ってきてからJAの助成となります。
5. 胃バリウムか内視鏡検査どちらか
 （内視鏡検査 1日20名でバリウム検査の2,100円高）
 基本金額（バリウム込み）30,450円が、内視鏡検査を選ぶと32,550円となり、
 そこからJA助成します。
6. オプション検査の事前確認
女性：乳がん・子宮がん検査・頸部エコーの希望
男性：頸部エコーの希望

人間ドックお申込み・お問い合わせ
 営農指導課 TEL 72-1409



桐田 果歩（共済課）
 （準職員）

出身地：栗山町

次々と仕事を覚えて、しっかりこなせるようになっていきたいと思っています。頑張りますので、よろしくお願いします。



中野 隆宏（農業振興課）
 （正職員）

出身地：札幌市

笑顔を忘れず元気にいること。早く仕事に慣れること。様々な人達の顔や名前を覚えること。この3つを1年間の最大目標として、毎日頑張りたいと思います。



後藤 佑也（米麦畜産課）
 （正職員）

出身地：札幌市

1日でも早く仕事の流れを理解し、皆様のお役に立てるように日々頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



菱谷 直文（生産資材課）
 （メリーワーク正社員）

出身地：栗山町

整備のレベルアップを図ると共に、資材のことも覚え、皆様のお役に立てるように頑張りますので、よろしくお願い致します。



石崎 亮（米麦畜産課）
 （メリーワーク正社員）

出身地：栗山町

先輩の指導を受け一日も早く仕事を覚え、一人前にこなせるようになりたいです。どうぞよろしくお願いします。



村中 誠貴（馬鈴しょ玉ねぎ課）
 （メリーワーク正社員）

出身地：栗山町

組合員の皆様に早く顔と名前を覚えてもらえるように頑張ります。仕事も早く覚えて皆様のお役に立てるようになりたいと思いますので、よろしくお願い致します。

新採用職員紹介（4／1付）

第3回理事会報告

日時 平成24年4月5日(木)
午後5時00分より第3回理事
会が開催され、原案通り承認
されました。

【審議事項】

議案第1号
平成24年度各理事の報酬額
の支給について

議案第2号

行政庁に対する業務報告書
の提出について

行事予定

5月 19日 青年部田植え体験ツアー
31日 刈払機ミスト機展示会(1日まで)
(由仁営農センター前)
6月 4日 肥料一斉推進(15日まで)
5日 共済一斉推進(15日まで)
7日 刈払機ミスト機展示会(8日まで)
(農機具研修センター前)

第4回理事会報告

日時 平成24年4月20日(金)
午後5時00分より第4回理事
会が開催され、原案通り承認
されました。

【報告事項】

農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
平成24年度長期共済事業の
一斉推進について

議案第2号

理事に対する組合員勘定供
給限度及び貸越極度額の包
括承認について

議案第3号

組合員に対する資金の転貸
について

議案第4号

畜産リース事業に係る転貸貸
付について

議案第5号

平成25年営農年度早期引取
り肥料一斉推進について

議案第6号

資金の貸付について

組合員の動き

▽正組合員戸数	3,907戸
▽組合員数	3,363名
正組合員数	5,366名
うち法人	49名
准組合員数	1,827名
うち団体	49名

(3月31日現在)

★おくやみ申し上げます。
亡くなった方 年齢 住所

吉田 政壽 96歳 由仁町川端
水上 トヨ 95歳 栗山町富士
仁平 春江 81歳 栗山町雨煙別

5月・6月の売り出し予定

5月 ※金曜夕市(15時~19時)
11~12日...もうすぐ母の日感謝セール
15~16日...全力祭
18~19日...得々市(夕市)
22~23日...月に一度の88円均一
25~26日...週末お客様感謝セール
29~30日...得の市

6月
1~2日...月初めお買得市
5~6日...統一特売
8~9日...ガンバレ運動会応援セール

A・COOP 由仁店・三川店
○三川店...毎週日曜日休み

編集後記

4月頭にも雪が降り、いつまで続くのかと思っ
ていましたが、やっと雪
解けが進み24年度の営農
が本格的にスタートされ
て、皆様におかれまして
は忙しくされていること
と思います。

農協の方では、4月に
新たな職員が入ったり人
事異動が行われたりと、
環境に変化があり期待と
不安の両方を感じる時で
もありました。この時期
に日常のことや身の回り
のことも見直し改善を
図っていくのも良い機会
なのではないでしょうか。

そういう私も今回異動
になり初めて組合だより
の編集作業を行いました
が、悪戦苦闘しながら何
とか完成したという感じ
です。

心機一転頑張っ参り
ますので今後ともどうぞ
よろしくお願い致しま
す。何か情報などありま
したらご連絡をお待ちし
ております。

管理部企画審査課 高橋



そらち南 くみあいだより
2012 5月号 Vol. 40
■発行 2012. 5. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷